

令和3年3月1日

陳 情 文 書 表

総務政策常任委員会

令和3年2月20日

神奈川県議会議長 殿

陳情者

住 所 ※陳情者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。

氏 名

陳情書の取下げについて

去る令和2年4月17日提出いたしました次の陳情書は、都合により取り下げたいので、よろしく申し上げます。

陳情番号 第37号

件 名 台湾のWHO年次総会オブザーバー参加を求める意見書について陳情

陳情番号	37	付議年月日	2 . 6 . 1 1
件名	台湾のWHO年次総会オブザーバー参加を求める意見書について陳情		
付議委員会	陳 情 者		
総務政策常任委員会	※陳情者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。		
<p>1 陳情の要旨</p> <p>令和2年3月25日に兵庫県議会が国に提出した「台湾のWHO年次総会オブザーバー参加を求める意見書」と同趣旨の意見書を国に提出していただきたい。</p> <p>2 陳情の理由</p> <p>(1) 兵庫県議会の「台湾のWHO年次総会オブザーバー参加を求める意見書」の趣旨は妥当かつ適切であり、国が当該意見書の要望に沿った取り組みを真摯に行うために神奈川県議会においても同様の意見書を国に提出するべきであると考えため。</p> <p>(2) 日本はサンフランシスコ講和条約第2条bの規定により台湾に対するすべての権利、権原及び請求権を放棄して台湾に対する領有権を放棄したが、日清戦争の下関条約により台湾が清から日本へ割譲されたように、日露戦争のポーツマス条約により南樺太がロシアから日本へ割譲されたように台湾の帰属先について同講和条約及び他のいかなる条約も定めていないので、台湾は中華人民共和国に割譲されたわけではなく、その領土ではない。台湾は実体において領土、国民、統治機構を備えた一国家である。日本は台湾を国家承認していないが、台湾を諸国際機関に係わらせることは、国際政治の安定に寄与すると考えるため。</p>			